

(別記様式)

議会報告会実施報告書

実施日	平成28年5月25日(水)	開催時間	19時00分～20時30分	
実施場所	ふらっと月ヶ瀬		参加者数	10人
出席議員	15人全員			
担当班 (2班)	永岡 康司	三田 忠男	小長谷 朗夫	山田 元康
	西島 信也	森島 吉文	室野 英子	木村 建一
報告内容	<p>○平成28年度一般会計予算概要説明 予算総額165億9000万円は、前年度比7億100万円増で主な事業として</p> <ul style="list-style-type: none">●オリンピック合宿誘致(天城ふるさと広場)●土肥・八木沢光ファイバー網整備事業●土肥小中一貫校整備事業●ジョパーク中央拠点整備事業(修善寺総合会館駐車場等)があり、 <p>第1委員会での総合政策部・総務部・産業部・建設部、第2委員会での健康福祉部・市民部・教育委員会各部の主要事業を紹介した。</p> <p>○平成28年度一般会計予算委員会審査報告 第1委員会では、旧湯ヶ島小学校校舎改修工事基本・実施設計業務委託・広報事業・文教ガーデンシティ事業・東京オリンピック関連・都市計画の見直しについて、第2委員会では、敬老会事業・在宅医療連携拠点事業・中学校再編成・図書館についての審査の過程を報告した。</p> <p>○本会議での討論・採決結果 反対3件・賛成3件の討論内容報告と反対3人・賛成12人にて可決と報告した。</p>			
質問内容	<p>Q) 湯ヶ島小学校周辺の活性化について、目的や具体的な姿がみえてこないが、学校や幼稚園がなくなることは全国的な人口減少で仕方ないことだが、それでもそこに住み続ける住民の幸せを考えた活性化なのか。議会として、どのように考えているか。</p> <p>A) 湯ヶ島小学校周辺整備について、メリットもあればデメリットもあります。今回は湯ヶ島小学校の設計料について審査し、議会としては活性化について十分な審査はしませんでした。</p> <p>Q) 天城地区のコミュニティの中心地としての役割を果たしている、現在の支所のある場所の移転について伺います</p> <ol style="list-style-type: none">1. なんで移転するのか、その是非について議論をしましたか。2. 交通の便利な場所から、不便な場所に移す理由は何ですか。3. 移転の理由は、東京ラスクが残りの半分を借りたいとの要望があったということですが、その使用目的は。家賃はいくらか。			

	<p>4. 一中学生の提案で、東京ラスクに貸せるのですか、この様な事を議会で議論しましたか。</p> <p>5: 天城湯ヶ島地区の振興策を今後4年間で行うと言いましたが、現在、天城地区でコミュニティの中心的役割を果たす場所を、一企業に渡してしまいます。これで議会としてよいのですか</p> <p>A) 1~5については特に話し合いはしていませんでした。</p> <p>補足) 3月定例会にて、天城支所の移転について、一般質問や議案質疑があり、議論をしました。</p>
参加者意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 議会は天城支所移転の内容について何も議論しないのはおかしいと思います。 ● 公共施設の老朽化について、壊すのではなく耐震強化を図って使用する方向に考えてほしい。もっと地域の意見を聞いてほしい。
備考欄	

